

small alley

alleyで子どもたちと生活を共にする大人たち。

そんな大人達がどんな人なのか、深掘りしていきましょう！

今月は事務所職員(その1)です！

アトリエ担当 河合

1月の保育主題

『そこでもここでも 福笑い』

新たな年の華やかさと初々しさを祝う



左から、まえかわさん、おりえさん、ちみかさん

のり 今日皆さんが今一番欲しい物をお聞きできればと思います。

ちみか そうだなあ…、家電欲しいんですよね。食洗機とか！

まえかわ 分かる！

のり 私はね、大きいホームセンターが家の近くに欲しいな。コストコとかでも良いな。そこに行くだけでも揃うのが良いよね。

うすだ うん、便利だよな！私はね、飛行機乗り放題券かな。電車みたいに気軽に乗って出かけるのが憧れるな。

のり みなさん日常的な物が欲しいんですね！

うすだ なんかもっと、すごい力とか欲しいのかと笑

ちみか ええ、そうだな…。それで言うと私は、村を作りたいかな。自分とその家族たち、その関わりがある人たちで作る村！

うすだ お、良いじゃん！

まえかわ なんて村なの？？

のり やっぱ居心地がいい場所って、自分が帰る場所な気がして、家事とか子育てとか、分業しながら心地い場を作る。村と一緒に生活している感あって憧れるんですよね。



まえかわ 私なんだろうな。

ちみか セブチに会える券とかは？？

まえかわ それはね…。なんか違うんだよね笑

のり あれだ、神の力だ。悪い人を減らしてさ

ちみか 小さな命を救う力が欲しいかな！

のり さすが看護師じゃないですか…。

まえかわ 神の力だとさ、悪い事も察知してさ

うすだ 未然に防げそうじゃない？

のり 予言の力も良いー！

うすだ でも、予言の力欲しいけどやっぱり怖いかな…。

ちみか 私、絶対おしゃべりだから、すぐ話しちゃって

のり すぐみんなに広まっちゃいそう…。

ちみか 私も顔に出ちゃうから、絶対バレちゃうな。

まえかわ ええ、良いじゃん！

のり その村の中で、お店とか出せば、収入も作れますしね！

うすだ 良いな。えー、私なんだろう…。

のり 最初はね、どこでもドアが欲しいって思ってたの。

まえかわ どこでもドアあれば、飛行機乗り放題いらないじゃん！

うすだ 確かに笑 タイムマシンとかも良いな…って！

ちみか 未来とかも行けますもんね。

うすだ 未来ってより、過去が良いかな。

のり 未来は行きたくないな。過去をやり直す方が楽しいし！

ちみか 娘がね、私が小学生の時の時代に行きたいって言ってる。

まえかわ ええ、可愛いね！

うすだ 私が友達と小、中学の時の面白かった話してると、娘もその場に入りたそうにしているんだよね。

のり 過去に戻って、私と友達になりたいんだって笑

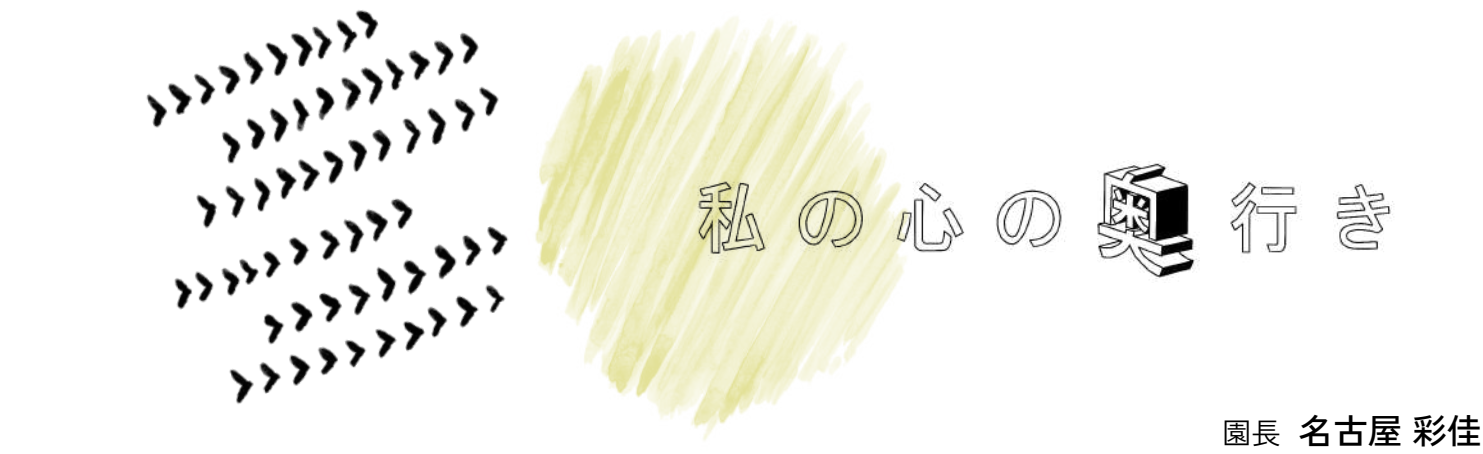
社会福祉法人 東香会

保育理念 『いきいき』

合言葉 『すべて子ども中心』

基本保育方針

『子どもの成長・発達・生活に寄与する人はすべて保育者』
『永続的な暮らしを目指し、物質と事象と生命との関係性を深める』
『地域で安心して子育てができるように』



新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いします。

30歳を迎えた頃から、元旦になると行くところがあります。それは茨城にある曾祖父母の家の近くにある三島神社です。幼い頃、よく親戚の子ども同士で遊びにいった場所であり、手水には曾祖父が彫った「心洗」と刻まれた木板が飾られています。

そこへ行って何かをするわけではありません。一緒に行った家族とその木板をみて、「今年もまだあったよ」と家族のLINEグループにその写真を送る、ただそれだけです。しかしその時間は生前の曾祖父母を感じられるもので、当時の記憶を思い返すきっかけとなっています。2人の存在に触れる瞬間でもあり、私を感じる瞬間でもあります。

未だに、幼い頃のビデオテープを見ることがありますが、2人が小さな私にあたかな眼差しを向け、見守っている、そんな記録を見て優しく包みこまれる感覚になります。元旦にいく三島神社でも、姿は見えませんが、2人と触れることで、“私”という存在を肯定的に捉えることができるのだと思います。

small alleyで過ごす子どもたちにとっても、この場や人が曾祖父母のような存在になったら良いなあ。

2歳のすみれ組では少し前から、次の日のランチで使う野菜を買いに行っています。そんな子どもたちが野菜を買って帰ってきたところに出くわしました。キッチンの栄子さんに「野菜買ってきたよ～」と声をかけます。すると栄子さんは「重かったでしょ～ありがとうね」と声をかけます。

子どもたちは「ううん、重くないよ！」と言いながら手渡しし、2階のすみれの部屋へ戻るのです。

何気ないやりとりですが、この栄子さんの「重かったでしょう」という言葉にほっこりした私がありました。栄子さんは朝からキッチンの中にいたので子どもたちが野菜を実際に運んでいる姿は見えていません。しかし、子どもたちが運ぶ姿を想像して、その気持ちに寄り添い、言葉として声をかけています。相手の中に自分がいて、思いを寄せてくれている人がある、栄子さんの「重かったでしょう」という言葉に私自身も心がほぐれていくのです。

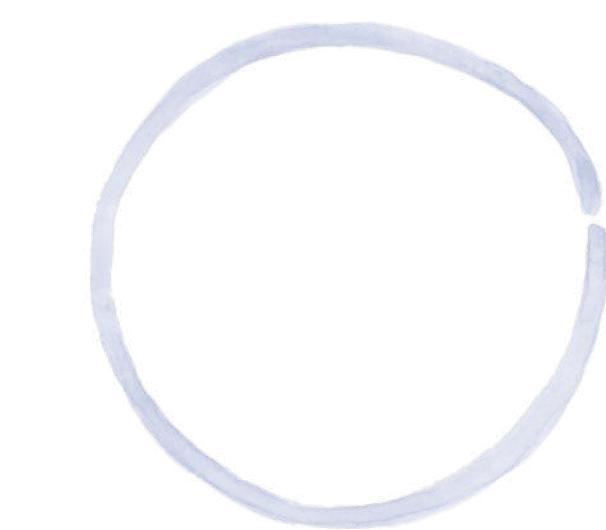
最近スーパーでもセルフレジが多くなり、私自身もよく利用していますが、改めて人の手から手へものが渡される、そしてその時に生まれる何気ないやりとりがあること。そんなちょっとした関わりが人が生きる上で必要な営みではないのかと思いました。もちろん、不快なやりとりに会うこともありますが。

2024年 1月のスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
1 元旦	2	3	4 保育始め	5	6	7
8 成人の日	9	10	11 鏡開き	12	13	14
15	16	17	18	19	20 大寒	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

ー お知らせ ー

ー 看護師より ー



ー キッチンより ー

あけましておめでとうございます。
本年もよろしくお願いします。

厳しい寒が続いていますね。
先月園で提供した「塩ちゃんこ鍋」は子どもたちに大人気でした。30ℓの大きな鍋2つで昆布と鶏がらで出汁をとり、12種類の食材をぐつぐつと1時間煮込みます。食材から出る出汁が合わさり美味しいこと。普段野菜が苦手な子もたくさん食べてくれました。寒いこの時期は鍋を囲んで温まるのもいいですね。

さて、1月の行事食は、
5日 おせち
9日(人日の節句) 七草粥
11日(鏡開き) おしるこ
15日(小正月) 小豆粥 を予定しています。
また、30日はかえで組がみそ作りを行います。

日本の伝統的な行事食を味わい楽しみ、今年も元気に過ごしましょう！